

専門教育科目

講義科目

基本/OCR

授業科目名	仮想通貨とブロックチェーンの知識	科目コード	配当年次	単位
担当教員	土井 康二郎	HH53	1	2

科目の概要

近年、ビットコインなどの仮想通貨（暗号通貨）が主に投資の対象として、また決済の手段として大きな注目を浴びるようになった。また、仮想通貨の技術的基盤となったブロックチェーン技術は高いセキュリティ機能を有することから、社会を変革する新規ビジネスを続々と生み出しつつある。本科目では、仮想通貨の概要、取扱方法、会計処理および所得税の関係について学ぶ。さらに、仮想通貨を成立させているブロックチェーン技術の仕組み、ビジネスにおける意義、そして注意すべき点を学ぶ。

科目の到達目標

- ①仮想通貨（暗号通貨）に関する諸概念と会計処理について理解し、説明できる。
- ②ブロックチェーン技術の仕組み、ビジネス上の意義、注意すべき点を理解し、説明できる。

テキスト

『仮想通貨の会計とブロックチェーンのしくみ』EY 新日本有限責任監督法人, 中央経済社, 2018年

テキストの読み方

- ①貨幣の歴史の中における仮想通貨の位置づけを把握し、仮想通貨が注目されている理由と気をつけなければならない事項を従来の貨幣と対比しながら理解する。また、実際に仮想通貨を取引する具体的な方法についても理解する。
- ②ブロックチェーン技術の革新性を、データ改ざんを試みる側の視点からも検討し、そのセキュリティ機能を理解する。また、ブロックチェーン技術のインパクトをビジネスの視点で理解する。
- ③仮想通貨の取引で利益を得た個人の視点から、会計処理と税務を理解する。

単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。